

株式会社 新栄商会

News Letter

第4号

2017.02

新栄 よかよ!

ちょこっと 教しえちゃ欄?



今回は、弊社のダイヤ担当、日高マネージャーに
ダイヤモンドの市場動向などについて尋ねてみました!

Q 2016年は、どんなダイヤモンドジュエリーが売れた?

やはり「ダンシングストーン」につきますと思います。2015年末から2016年初にかけて他にも新アイテムが登場しなかった訳ではありません。しかし、ダンシングストーンのヒットにより、全て薄れてしまったように感じます。

Q 2017年を予想すると?

年明け早々にも円安の影響が出てくるのが予想されます。国内でも需要が多い0.1ct~0.5ctのPQ~SIクラスの石やデザイン物の製作に欠かせないメレサイズの石などがいち早く影響を受け値上がりする見込みです。しかし、もっと深刻なのは輸入量の激減による「物不足」です。現在、日本のダイヤモンド市場は在日インド人会社による輸入に大きく依存しています。そのインド人経営の会社が日本において思ったような利益を上げられておらず、また、インド本国のダイヤモンド業界も利益が上がらず苦戦を強いられている状況です。このままだと2017年には多くのインド系ダイヤモンド業者が日本からの撤退と思われるそれに伴い日本へのダイヤモンド輸入量の激減が予想されます。



Q これから売れそうなものは?

なかなか予想が難しいですが、前半までは確実にダンシングストーンが売れると思います。2016年は日本のジュエリーメーカーが猫も杓子もダンシングストーンばかり提案してきましたので全国の小売店様は若干うんざりされているようですが、まだまだ全国の消費者に広くは認知されていません。ヒット商品は、なかなか生まれるものではありませんので、飽きずに提案する事が必要と思います。

そんな中で、これから仕掛けたい商材は「定番」です。この不況の中、どんなに宝石の売れ行きが悪くても、どんなにダンシングストーンが売れても、やはり定番の売上にはかないません。2017年の新栄ダイヤモンドチームとしては、仕入予算を定番の品揃え・在庫に投資し、お客様が販売チャンスを失わないように安定した商品供給を行います。

Q ダイヤモンド販売の今後のアドバイス

ここ最近の状況を考えてと製造側も守りに入りますので新たな商品の供給が難しくなり、製品としてのストックも減少すると思います。ですので、皆様へのご提案したいのは、「オーダー販売」です。ダイヤモンド・カラーストーン・真珠などのルースと、デザインをお客様の好みと予算に合わせてオリジナル提案していかないと現品販売だけでは売上が頭打ちになります。消費者の方々も宝石に対しての経験値が上がっており普通の商品では満足できなくなっています。現在はその部分をいわゆる「催事」で補っているのが現状ですが、店頭で日頃から提案ができれば年間の催事を一つ減らせるかもしれません。

Q 個人的に好きな
ダイヤモンドジュエリーは?
中石1ctUPの
逸品ジュエリーです。

Q 今回の特招展で
仕入れるなら?
やっぱり「定番」です!

博多のお土産これがよかよ!

「博多のチョコのはじまりどころ」として知られる、その名も「チョコレートショップ」。弊社と同じく戦後の混乱期の福岡を知る創業75年の老舗。創業者の自信と思いが籠った店名のように。この1月には、パリに出店とのこと。

本当は、生チョコ、チョコケーキの「博多の石畳」が有名なのですが日持ちしてお土産にしやすい「博多ロッシェ」をご紹介します。



フレークに絡んだ秘伝のチョコ。
ほどよい甘さで後味スッカリ。
サクサクして美味しい!

他にもいろんなチョコがあるので
お客様へのバレンタインに
いかがですか?

JR博多シティ
アミュプラザ
1Fで買えます。

博多ロッシェ
価格 900円+税

新栄の風景



底冷えが厳しい年明け1月の第2週末頃。その年に本厄を迎える社員がいると、太宰府天満宮で厄払いが行われます。長年続く新栄伝統行事です。本殿でのお祓いのあとは、皆で梅ヶ枝餅とおでんを食べるのも恒例。



昭和38年の厄払い



平成26年の厄払い

ちなみに、二つの梅ヶ枝餅で「アンコを挟んで」ハンバーガー状態にして食べるのが古式正統の食べ方。果敢にチャレンジする社員もいます。アンコ好きには嬉しいでしょうが…

焼きたてバリバリの香ばしい梅ヶ枝餅を食べに太宰府へ特招展のついでに足を伸ばしてみませんか?

特招展 前回レポ



あのセブンイレブんです。
「落ちない」として
受験祈願の地となりつつあるとか。

開催されたのは、11月9日・10日。実は、前日8日に、すぐ近くの博多駅前であの陥没事故が発生したのです。博多駅から会場のグランドハイアットを結ぶ道路での事故でしかも、あの巨大な穴を見るとちょっと発生時がズレていたらと思うとゾッとします。会場でも、皆様話題にされていて、現場近くまで行かれた方もいらっしやったようです。



今回もやりますので
ぜひ、お立ち寄りください。

前は本会場内に広く
企画提案スペースを設けました。
総合展やミニ催事、イベントなどを、
ゆったりとご紹介できました。

新提案のデザイナーズジュエリーが
たくさん増えましたので、各商品を
デモ展示しました。おかげさまで早速、
皆様の催事に採用頂いています！



ジュエリーオークション

皆様、真剣に値踏みされていました。
残念ながら今回は開催しません。



黒ビールではありません。

黒ガリガールという生薬のエイジング
ケアサプリメント。新商品です！



参加メーカー、デザイナーさんによる
プレゼンコーナー。

製作者のこだわりを直に聞いておくと、
セールストークに活かせます。

おかげさまで創業70周年 タイムスクープ 1947

おかげさまで創業70周年の新栄商会。

創業当時のことは、先代社長の川口 織から直接、話として聞いたり、半生紀などの記録で知る社員はいますが、自ら創業当時を体験した社員は、今はもういないわけです。若い社員となれば、70年前は、遠い遠い昔。その時代の空気など想像もつきません。新栄商会が創業した昭和22年、1947年ってどんな年だったんだろう？と気になって、ウィキペディアで調べてみました。(^^) ザックリですが、主な出来事を列記。

- 日本国憲法 施行
- 吉田内閣総辞職
- 国際通貨基金 IMF 操業開始
- 労働基準法 公布
- 学校教育法 施行
- 学校給食 開始
- 第一回 参議院選挙
- 最高裁判所、検察庁 発足
- 公正取引委員会 設置
- 箱根駅伝 復活



とまあ、他にもいろいろあるのですが、今の社会にも適用されている主要なルールほとんどがこの年に施行、公布されているんですね。

1947年といえば、終戦直後。

まだGHQによる占領政策が行われている頃。ほんの2年前には、全国各地が空襲に遭い、福岡市も焦土と化し街は、まだまだ復興が始まったばかりというところでしょう。

※写真掲載できなかったので、『昭和20年 福岡』で画像検索すると当時のそんな風景が見られます。m(_ _)m

そんな混乱からなんとか立ち上がろうと、日本中が歯を食いしばり、戦地から生還した若者たちが新しい日本に夢を賭けた、そんな時代でしょうか。

弊社の創業者、川口 織もそんな若者の一人。NHK朝ドラの「べっぴんさん」のモデルになっているファミリアなどもこの頃の創業のようですね。今度、観てみようと思います。



ちなみに、この年に生まれた有名人、 新栄商会と同じ70歳の方です。

西田敏行/寺尾聡/岸部一徳/細野晴臣/森進一/千昌夫
ビートたけし/高田純次/蛭子能収/星野仙一/尾崎将司
鳩山由紀夫/宮本輝/沢木耕太郎/デヴィッドボウイ
エルトンジョン/アーノルドシュワルツェネッガー
スティブンキング/ヒラリークリントン etc...



他にも、驚くほどたくさんの著名人が、この年に誕生しています。団塊の世代の方たちです。そう、この頃からが第一次ベビーブームで日本は、高度経済成長を迎えたのですね。